4．厚生年金保険適用者数（簡易企業型年金の事業者であっても記入が必須）

	人　　数
男	人
女	人
計	人

（備考）　事業年度末時点のものを記載すること。

5．加入者等の状況

加入者の状況	前　期　末	資格取得者	資格喪失者	今期末加入者数
男	人	人	人	人
女	人	人	人	人
計	人	人	人	人
運用指図者の状況	前　期　末	資格取得者	資格喪失者	今期末運用指図者数
男	人	人	人	人
女	人	人	人	人
計	人	人	人	人

（備考）　資格取得者及び資格喪失者については、事業年度内に資格を取得又は喪失した者の人数を記載すること。

6．事業主掛金及び企業型年金加入者掛金の総額

事業主掛金及び企業型年金加入者掛金の総額	円

（備考）　直近の12月～11月の期間分として企業型年金加入者掛金を拠出した者がいる場合に限り記載すること。

7．事業主掛金の状況

資産管理機関の商号又は名称	事業主掛金の額
	円
	円
	円

事業主掛金総額	円

（備考）　直近の12月～11月の期間分として拠出された事業主掛金について記載すること。

8．企業型年金加入者掛金の状況

	企業型年金加入者掛金の拠出人数	企業型年金加入者掛金の額
男	人	円
女	人	円
計	人	円

（備考）　直近の12月～11月の期間分として拠出された企業型年金加入者掛金について記載すること。

9．事業主掛金及び企業型年金加入者掛金の拠出区分期間の設定状況

⑴　事業主掛金の拠出区分期間の設定が次のうちのいずれであるか記載すること。

①１年間を１区分とし、12か月分ごとに納付する。
②１年間を２区分とし、６か月分ごとに納付する。
③１年間を３区分とし、４か月分ごとに納付する。
④１年間を４区分とし、３か月分ごとに納付する。
⑤１年間を６区分とし、２か月分ごとに納付する。
⑥１年間を12区分とし、１か月分ごとに納付する。
⑦その他

⑵　⑴で⑦を選択した場合、次の表に拠出区分期間の分類（同じ拠出区分期間であれば同じ数）を記載すること。

12月	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月

（備考）　例えば、12月～６月を１つ目の拠出区分期間とし、７月～11月を２つ目の拠出区分期間とする場合の拠出区分期間の分類は次のように記載すること。

12月	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月
1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2

⑶　企業型年金加入者掛金の拠出区分期間の設定が次のうちのいずれであるか記載すること。

①１年間を１区分とし、12か月分ごとに納付する。
②１年間を２区分とし、６か月分ごとに納付する。
③１年間を３区分とし、４か月分ごとに納付する。
④１年間を４区分とし、３か月分ごとに納付する。
⑤１年間を６区分とし、２か月分ごとに納付する。
⑥１年間を12区分とし、１か月分ごとに納付する。
⑦その他

⑷　⑶で⑦を選択した場合、次の表に拠出区分期間の分類（同じ拠出区分期間であれば同じ数）を記載すること。(複数あればその１例)

12月	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月